

コンピュータ演習 第1回

はじめに

担当者

- 河野 稔(かわの みのもる):健康科学部 健康システム学科)
- E-mail: mkawano@ed.hyogo-dai.ac.jp (携帯電話・スマートフォンからの連絡はQRコードをどうぞ)



授業の目的

この授業では、この授業では、大学・短大での学習活動の基礎となる「**情報リテラシー**」、つまりICT(情報通信技術)による情報を活用する力の修得を目指します。

授業の内容

だいたい「**2~3週で1つのテーマ**」を目安に、次のようなテーマの実習をします。また、情報倫理についても学習します。

- インターネットの活用(電子メール、ウェブ、情報検索)
- 文書作成(基本的な文書)
- プレゼンテーション(基本的な発表用資料)
- データ処理(表の作成、計算処理、グラフ)

この授業では、「**eラーニング**」を利用します。出席確認や課題提出は、このeラーニングのサイトを利用します。自宅からでもアクセスできます。

テキストと資料

- テキスト: 毎回数枚のプリントを配布
- 休んだ授業のテキストは、eラーニングから印刷しておくこと

成績の評価

- 成績(100点)=通常の課題(70点) + 情報倫理・総合的な演習での提出物(30点)
- 出席が授業実施回数の3分の2以上に満たないと、評価はなし
- 定期試験はなし

今回の内容

1. [アカウントの発行とパスワードの変更](#)

- ユーザ名とパスワードの発行
- パスワードの変更

2. [Windows 8.1の利用](#)

3. [タッチタイピングの練習](#)

4. 情報活用に関するアンケート

- 今後の授業運営の参考のため、パソコンやインターネットに関する経験や利用状況について、簡単なアンケートをします。ご協力をお願いします。

アカウントの発行とパスワードの変更

アカウントの発行

2号館3階の実習室のパソコンは、自分の**アカウント**（利用情報）である、**ユーザ名とパスワード**があれば、いつでもどの教室からでも、自分だけの利用環境が使えます。まず、利用するための登録手続きを行います。

登録通知書を受け取ったら、新しいパスワードを考えましょう。パスワードに使える文字には、次の制限があります。よく考えましょう。

- 文字の長さは、8文字以上(14文字以上がおすすめ)
- 使える文字は、アルファベット(大文字小文字の区別あり)と数字、記号の組み合わせ
 - アルファベットだけ、数字だけなどはダメ
- 自分が覚えやすく、他人にはわかりにくい文字を使う
 - 名前や誕生日、よくある単語、それらの組み合わせなど、他人が想像しやすいものは避ける
 - 他のシステムやサービスで利用しているパスワードは避ける

あなたが考えたパスワード

ユーザIDとメールアドレスの発行

入学時に、2号館3階のコンピュータ実習室を利用するためのユーザIDと暫定パスワード、また、大学のメールアドレスが発行されます。

メールアドレス： 学籍番号（最初は小文字）@ed.hyogo-dai.ac.jp

その発行のための、手続きをします。

パスワードの変更

暫定的につけられたパスワードを、自分で考えたパスワードに変更します。

- パスワードはWindows上で変更します。
- パスワードは、実習室のパソコン、電子メール、eラーニングシステム、教学情報システム、図書館システムで共通となります。
- 変更したパスワードは忘れないようにするだけでなく、安全な状態で保管しておきましょう。

注意事項

- ユーザIDとパスワードは利用者個人の特定するためのものです。もし他人に教えたり、なくしたりすると、自分の情報が漏洩・破損される可能性があります。十分気をつけて管理してください。
- 他人のパスワードを無断で使用することは、不正アクセス禁止法に違反する行為です。
- 一度登録されたパスワードは再発行されません。
- もしパスワードを忘れたら、**情報メディアセンターで再発行の申請をしてください。**
(5号館図書館の1階カウンター)

タッチタイピングの練習

タッチタイピングとは、キーボードを見ずに文字の入力を行うことです。キーボードを見ないでタイピングできれば、次のようなメリットがあります。スムーズにできるように練習しましょう。

- レポートや課題の作成が短時間でできる
- 打っている姿がかっこいい

ホームポジションを覚える

タイピングするときの、指を置く正しい位置のことです。最初に指を置くキーは決まっています。

- 左手の小指から順に「A」「S」「D」「F」におく
- 右手の人差し指から順に「J」「K」「L」「;」におく
- 親指はスペースキーにおく



タイピング練習のコツ

1. 指は常にホームポジションにおき、打ち終わったらホームポジションに戻す
2. はじめはつらくても、キーボードは見ないで打つ
3. はじめはゆっくりでよいので、正確に打つ！
4. できれば毎日、継続して少しずつ練習するのが理想(20分くらいで十分効果的)

インターネットでタイピング練習

「e-typing」(<http://www.e-typing.ne.jp>)というところで、タイピングの練習ができます。

1. ブラウザで「<http://www.e-typing.ne.jp>」にアクセスする
2. アクセスできたら、「腕試しレベルチェック」をクリックする
3. 表示される指示に従って、操作をするめると、タイピングの画面になる
4. 10個程度の文章を入力し終わると、結果のスコアとレベルが表示される